

高大連携通信

発行 兵庫県立神戸高等学校総合理学コース部

第4号 平成18年(2006年)6月5日(月)

「高大連携通信」作成に際して2003年から、フリーソフト OpenOffice.org を使って全て作成されています。(感謝)

2006年度「自然科学通論(高大連携)」について 研究の最先端に触れる！ 視野を広げる！ 絶好の機会です！

今年度の「高大連携通信」でお伝えしているとおり、2002年度から神戸高校では高大連携特別講義「自然科学通論」という選択科目を開講しています。この科目の対象は第2学年の普通コース理系選択および、総合理学コースの生徒が対象で、申し込みをまもなく受け付け開始する予定(6月中旬)です。この選択科目は1単位でもちろん成績をつけます。ただし、筆記試験は行わず、授業に参加する熱意(出席率、受講態度など)で評価しますのでまじめな人には安心です。(通常授業と同様に公欠制度があります)

これまで発行してきた「高大連携通信」では、この選択科目「自然科学通論」で行われる講義について紹介してきました。ここで、その講義の構成について説明しましょう。

- ① 1つの講義時間は90分です。(大学の講義時間と同じです)
- ② 講義は2つにより構成されています。(全講義を受講することが条件です)
神戸大学が主催する講義 ※ 神戸大学、六甲台キャンパスで行われます。
神戸大学理学部、工学部、農学部、海事科学部から各3講義ずつ(見込み)
1日に3講義が4日間(計12講義)が行われます。(昨年度は8月8日から11日に実施)
開講式(ガイダンスなど)、12テーマの講義、閉講式(修了証書授与など)です。
神戸高校が主催する講義 ※ 神戸高校 科学館1F 視聴覚室で行われます。
神戸高校が独自に企画する高大連携講義で、幅広い大学から講師で行われます。
講義は数回おこなわれます(今年は4講義分は確定している)。
実施日は、土曜日午前10:30-12:00です。※ 講師の先生の事情(遠隔地)などで変わることもあり。
- ③ 募集定員は40名以内 (超えることは無いでしょう!)
- ④ 受講者には単位認定(1単位)として成績が付きます。 ※ 評価の基準は授業に参加する熱意です。

神戸大学主催の連携講義は、現在までに詳細は決まってない段階です。今年度の連携講義も、日程は昨年と同様に8月の第2週に集中講義形式で行われる予定です(6月末ごろに詳細が決定予定)。

神戸高校主催の講義については、「高大連携通信」既刊号でお知らせしているとおり、以下の4講義はすでに開講することが確定(日程など調整中を含む)しています。

「生化学入門」 大阪大学 理学部(生物) 金澤 浩 先生 9/9(土) 10:30-12:00

「最新ウイルス学入門」 神戸大学 医学部 堀田 博 先生 11/25(土) 10:30-12:00

「2足歩行ロボット」 千葉工大 未来ロボット技術研究センター 古田 貴之 先生 (詳細調整中)

「ネットワークセキュリティ学(仮)」 神戸大学 工学部(電気電子) 森井 昌克 先生 (詳細調整中)

今後、これらの講義の詳細、新しい講義が決まりましたら、随時この「高大連携通信」でお知らせします。

「自然科学通論(高大連携)」を受講することをお勧めします！

自然科学全体を通して幅広い世界を知り、将来の自分の進路を正しく選択するために、この選択科目「自然科学通論(高大連携講義)」を受講することをお勧めします。講師の先生たちにより、高校生に良く分かるように講義していただけます。自分には無理と思わず安心して受講できます。必要なのは熱意だけです。(志)

阪急六甲駅の書店で面白い本を見つけました！

新刊書として平積みされている中に「ロボ鉄」という奇妙なタイトルの本がありました。ロボット研究のパイオニアたちを紹介する本でしたが、その中に神戸高校企画の連携講義でお呼びする古田先生が10数ページに渡って取り上げられています。先生の生い立ちから、ロボット研究に取り組む経過、ロボット研究の魅力などが紹介されています。本屋さんで見かけたら立ち読み(?)し、気に入ったら、「ロボ鉄」を購入してはいかがでしょうか？ (志)